

きた。大学の新生生にはオリエンテーションの一環として合宿し、親睦をはかり、学生同士で話し合いの訓練をさせることもある。また、保護者（父母、学費の支援者）からの要請で、専門課程の学生についても学業履修状況を知らせるようになり、保護者の希望者にはキャンパス案内や進路相談もする大学もでてきた。一方、過度のサービスで学生の自立を遅らせるのではないかと心配する人たちもいる。

学校教育は一種のサービスであるので、学生には自立心を促すような指導のほかにも、良いホームページの提供も推進しよう。

お願いと謝辞

お願い：気象学や大気環境に関連した良いホームページをご存知の方は、自薦、他薦を問わずお知らせください。整理してそれら HP の URL を公表し、役立てたいと考えています。その際、推薦される HP の特徴をひとこと付記していただければ幸いです。

謝辞：大学教育に経験のある各年齢層の方々から、有益なコメントをいただきました。石田祐宣、見延庄士郎、榊原保志、荒生公雄、山岸米二郎、小林文明、千葉 修、木村龍治の諸先生に謝意を表します。



第36回（平成17年度）三菱財団自然科学研究助成の募集

1. 助成の趣旨：科学・技術の基礎となる独創的かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓する萌芽的研究に期待して助成を行う。自然科学のすべての分野に関わる、すぐれて独創的な研究を助成の対象とする。さらに複数の分野にまたがる新しい現象を模索する実験・理論や、環境問題の基礎的研究も対象とする。
2. 応募資格：原則として、1つのテーマとして独立した個人研究（但し少数グループによる研究も含む）を対象とする。当該代表研究者が日本国内に居住し、国内に継続的な研究拠点を有する場合（国籍等は不問）に限る。
3. 助成金額：総額約3億円を予定。1件当たり2千万円以内とし、採択予定件数は40件程度を目途とする。研究の性質上比較的少額で足りる内容のものも考慮される。
4. 助成期間：1年を原則とする。なお研究の性質上1年を超えるものについても、弾力的に対処する。
5. 応募方法：<http://www.mitsubishi-zaidan.or.jp> から“申込書用紙”をダウンロードして使用
6. 応募期間：2005年1月7日（金）～2月4日（金）必着
7. 申込書提出先：財団法人三菱財団事務局
〒100-0005東京都千代田区丸の内2丁目5番2号
（三菱ビル15階）
Tel. 03-3214-5754, Fax. 03-3215-7168
その他詳細は上記ホームページまたは気象学会事務局まで。